



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

この時期になると、毎年彩遊の森にある水場ではヒキガエルの大合唱が始まります。今年は水場の水量が減少したせいか、数が少ないようでした。その少ない中、タヌキがヒキガエルを啜って立ち去って行く場面が自動カメラに写っていました。切ない気持ちになりましたが、これが自然界の掟なのですね。GR ニュース 5 月号をお届けします。

ブナと水を守る会事務局

■4月14日(日)9m以上の樹木調査、自然観察、井戸の修理

昨日は初夏を思わせる陽気で柴田町は花見客で一杯でした。今日も朝から晴れて暑くなりそうなので薄着で山へ出かけて正解でした。今日の予定は9m以上の樹木調査(アナグマの森)と井戸の修理で、自動カメラも含めて3斑に分かれて作業を開始しました。最初に井戸の中を清掃しようとして上蓋を開けると水が溜まっていたので、中の清掃は次回以降降水が減った状態で行うことにし、今回は水面の浮遊物を撤去したり、井戸への給水ホースの周囲から泥等の汚れ物が中へ入るのを削減するべく汚れ防止板を設置し、井戸の周囲に積み上げられていた伐採後の樹木を撤去しました。その後、ポンプ本体の入った箱の内部を清掃しました。以上の作業は全て井戸修理を担当した会員にお願いしました。この結果水道が使えるようになり、水は飲めないまでも手洗い等ができるので大変便利になりました。担当の方、ご苦労様でした。一方、彩遊の森はキブシの黄色い花、コブシの白い花、バッコヤナギの薄黄色の花序が目を引き、足元ではフキノトウが出迎えてくれました。アナグマの森に行くと「8.3メータ、9.2メータ、はあい」など樹木調査の声が聞こえてくる中、自動カメラのSDカードの入れ替えをしましたが、強風による誤写が多そうでした。リスの森のツリーハウス付近では、カタクリの花が辺り一面競い合うかのように咲き乱れていました。参加者:9名



上段: 9m以上の樹木調査

下段: 薪割り

井戸の清掃作業とポンプ本体の清掃

上段: 左からイヌコリヤナギ、カタクリ

下段: 左からキブシ、コブシ

■4月28日(日)9m以上の以上の樹木調査、自然観察

山間に入ると、萌黄色の山々が代掻きをした田んぼに映る。着いて、彩遊の森の幹道にこんなにも桜があったっけと感動。天気のいいせいか、なんとなく皆さん作業小屋に入りたくなさそう。樹木調査も終わったので、5月4日の「春を食べる会」の準備をすることになった。いわゆる山菜採りである。動物カメラ班は草花を観ながらSDカードの取替に向かう。オオヤマザクラなどは終わりかけ、サトザクラはまだ蕾。ブナ、クマシデ、カジカエデなどが花をつけ、足元ではスハマソウやカタクリの花は終わり、シラネアオイやフデリンドウが咲いている。そして何よりも、この青空に映える萌える様な広葉樹の若葉に身が洗われる。自然を満喫したところでクイズが出された。ニリンソウとトリカブトの見分け方。しかも同じ群生地から採れた葉っぱ。意外と間違う。「春を食べる会」では間違わない様に頼みます。

午後、昨年の動物観察記録のダイジェスト動画を観る。この植林地にこんなにも動物が生息している、その現実を感じた。その終り頃、旬のタケノコご飯とタケノコの差し入れがありました。ありがとうございました。早速その夜、頂きました。美味しかったです。ご馳走さまでした。今日の様な日もいいね！ 参加者:9名



アナグマの森_2024. 04..28

フデリンドウ、ワサビ、シラネアオイ

リスの森_2024.04.28

■今後の活動について

【例会】

5月4日(祝)10時

場所:作業小屋

活動内容:春を食べる会、山菜採り、花見

5月26日(日)10時

場所:作業小屋

活動内容:カラマツ伐採、自然観察

6月9日(日)10時

場所:作業小屋

活動内容:木工(スプーン、皿、ペンダント等)、自然観察、フキ採り